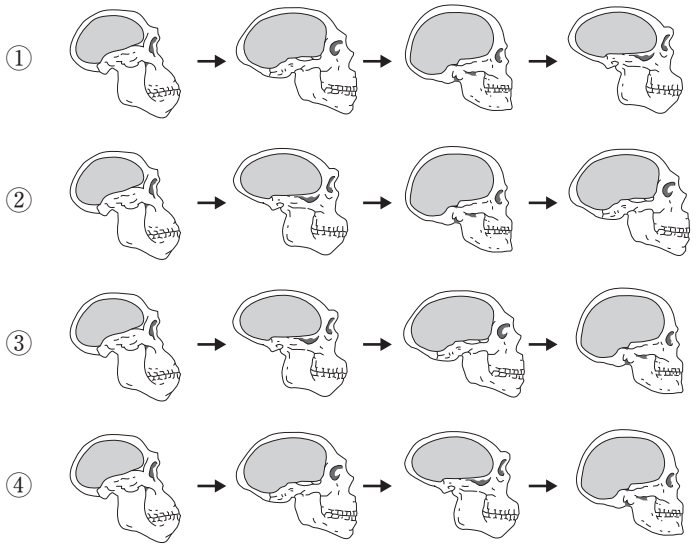
世　界　史

【第１問】先史の世界に関する次の文章を読み、下の問い（問１～10）に答えなさい。

人類があらわれて、文字で歴史を記録に残すようになるまでの時代は先史時代と呼ばれている。

人類の大まかな進化の道筋としては、(a)猿人・原人・旧人・新人の各段階が知られている。直立二足歩行を特徴とする人類は、今から約（　ア　）万年前の（　イ　）において誕生したと考えられている。最初に出現した人類を(b)猿人という。次に約（　ウ　）万年前には、(c)原人が出現した。原人は、打製石器や火を使用して氷期の過酷な環境を乗り越え、世界各地に広がった。さらに約60万年前になると、より進化した(d)旧人があらわれた。旧人は現代の人類と同程度の脳容積をもっていた。20万年ほど前には、われわれと同じ現生人類に属する(e)新人があらわれた。新人は優れた洞穴絵画を残したことで知られており、（　エ　）のアルタミラや（　オ　）のラスコーなどがその遺跡として有名である。

問１　下線部(a)に関連して、猿人・原人・旧人・新人の順にその頭骨を並べた図として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 1



問２　空欄（　ア　）に入る数字として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 2

①700
②800
③900
④1000

問３　空欄（　イ　）に入る語句として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 3

①アジア
②アフリカ
③アメリカ
④ヨーロッパ

問４　下線部(b)猿人に属する人類の名称として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 4

①アウストラロピテクス
②周口店上洞人
③ネアンデルタール人
④ホモ＝エレクトゥス

問５　下線部(b)猿人に関する説明ＸとＹについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 5

Ｘ：骨角器をもちいていた。
Ｙ：剝片石器をもちいていた。

①Ｘ：正　　Ｙ：正
②Ｘ：正　　Ｙ：誤
③Ｘ：誤　　Ｙ：正
④Ｘ：誤　　Ｙ：誤

問６　空欄（　ウ　）に入る数字として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 6

①140
②240
③340
④440

問７　下線部(c)原人に属する人類の名称として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 7

①アウストラロピテクス
②周口店上洞人
③ネアンデルタール人
④ホモ＝エレクトゥス

問８　下線部(d)旧人に属する人類の名称として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 8

①アウストラロピテクス
②周口店上洞人
③ネアンデルタール人
④ホモ＝エレクトゥス

問９　下線部(e)新人に属する人類の名称として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 9

①アウストラロピテクス
②周口店上洞人
③ネアンデルタール人
④ホモ＝エレクトゥス

問10　空欄（　エ　）と（　オ　）に入る語句の組合せとして最も適当なものを、次の①から⑥の中から一つ選び、番号で答えなさい。 10

①エ：イタリア　　オ：スペイン
②エ：イタリア　　オ：フランス
③エ：スペイン　　オ：イタリア
④エ：スペイン　　オ：フランス
⑤エ：フランス　　オ：イタリア
⑥エ：フランス　　オ：スペイン

【第２問】西ヨーロッパの中世文化に関する次の文章ＡとＢを読み、下の問い（問１～10）に答えなさい。

A

中世の西ヨーロッパでは、カロリング＝ルネサンスと（　ア　）世紀ルネサンスという文化の復興運動が生じた。

カロリング＝ルネサンスは、（　イ　）が宮廷に（　ウ　）ら学者を多数まねいたことをきっかけにおこった。教会の権威の確立のために信仰を理論的に体系化する試みであるスコラ学もこの頃始まった。スコラ学の中心的議論として知られるのは、唯名論と実在論の普遍論争である。前者の議論は（　エ　）によって、後者の議論は（　オ　）によって代表される。

（　ア　）世紀ルネサンスは、十字軍をきっかけにビザンツ帝国やイスラーム圏からもたらされたギリシアの古典がラテン語に翻訳されるようになり、それに刺激をうける形で生じた。例えば、スコラ学はアリストテレス哲学の影響をうけて壮大な体系となり、（　カ　）によって大成された。

問１　空欄（　ア　）に入る数字として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 11

①10

②12

③14

④16

問２　空欄（　イ　）に入る語句として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 12

①オットー１世

②カール大帝

③カール＝マルテル

④ピピン（小ピピン）

問３　空欄（　ウ　）に入る語句として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 13

①アルクイン

②ウィクリフ

③フェルナンド

④ロジャー＝ベーコン

問４　空欄（　エ　）に入る語句として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 14

①アベラール
②コルベール
③ストラボン
④マザラン

問５　空欄（　オ　）に入る語句として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 15

①アンセルムス
②チョーサー
③ブラマンテ
④ラブレー

問６　空欄（　カ　）に入る語句として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 16

①アウグスティヌス
②トマス＝アクィナス
③トマス＝モア
④ミュンツァー

B

中世の美術を代表するものとしては、教会建築があげられる。中世初期には（　キ　）の模倣が行われていたが、11世紀になると厚い石壁と小さな窓を特徴とする（　ク　）がうみだされた。つづく12世紀には、尖頭アーチと空高くそびえる塔をもつ（　ケ　）があらわれた。（　ケ　）の代表的な建築物としては、フランスの(a)シャルトル大聖堂があげられる。

問７　空欄（　キ　）に入る語句として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 17

①ゴシック様式
②バロック様式
③ビザンツ様式
④ロマネスク様式

問８　空欄（　ク　）に入る語句として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 18

①ゴシック様式
②バロック様式
③ビザンツ様式
④ロマネスク様式

問９　空欄（　ケ　）に入る語句として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 19

①ゴシック様式
②バロック様式
③ビザンツ様式
④ロマネスク様式

問10　下線部(a)シャルトル大聖堂に関する説明ＸとＹについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 20

Ｘ：ライン川中流域に建立された。
Ｙ：美しいステンドグラスがあることで有名である。

①Ｘ：正　　Ｙ：正
②Ｘ：正　　Ｙ：誤
③Ｘ：誤　　Ｙ：正
④Ｘ：誤　　Ｙ：誤

【第３問】中国の改革と民族運動に関する次の文章ＡとＢを読み、下の問い（問１～10）に答えなさい。

A

日清戦争で清が敗れると、列強は清朝領土内での利権獲得競争に乗り出した。下関条約で遼東半島を獲得した日本に対して、（　ア　）は（　イ　）と（　ウ　）を誘って圧力を加え、これを清に返還させた。そして、（　ア　）はその代償として東清鉄道の敷設権を得た。また、（　イ　）が宣教師殺害事件を口実に1898年に膠州湾を租借すると、同年（　エ　）が威海衛・九竜半島北部を租借し、翌1899年には（　ウ　）が広州湾を租借した。これらの列強の中国分割の勢いは、(a)アメリカ合衆国が中国の門戸開放・機会均等および領土保全を提唱したことにより、ややゆるんだ。

問１　空欄（　ア　）に入る語句として最も適当なものを、次の①から⑧の中から一つ選び、番号で答えなさい。 21

①イタリア
②イギリス
③オランダ
④スペイン
⑤ドイツ
⑥フランス
⑦ポルトガル
⑧ロシア

問２　空欄（　イ　）に入る語句として最も適当なものを、次の①から⑧の中から一つ選び、番号で答えなさい。 22

①イタリア
②イギリス
③オランダ
④スペイン
⑤ドイツ
⑥フランス
⑦ロシア
⑧ポルトガル

問３　空欄（　ウ　）に入る語句として最も適当なものを、次の①から⑧の中から一つ選び、番号で答えなさい。 23

①イタリア
②イギリス
③オランダ
④スペイン
⑤ドイツ
⑥フランス
⑦ロシア
⑧ポルトガル

問４　空欄（　エ　）に入る語句として最も適当なものを、次の①から⑧の中から一つ選び、番号で答えなさい。 24

①イタリア
②イギリス
③オランダ
④スペイン
⑤ドイツ
⑥フランス
⑦ロシア
⑧ポルトガル

問５　下線部(a)アメリカ合衆国による中国の門戸開放・機会均等および領土保全の提唱に関する説明ＸとＹについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 25

Ｘ：アメリカは当時、アメリカ＝スペイン戦争でフィリピンを獲得し、中国市場への関心を高めていた。
Ｙ：この提唱は、当時の大統領ジョン＝ヘイの名で行われた。

①Ｘ：正　　Ｙ：正
②Ｘ：正　　Ｙ：誤
③Ｘ：誤　　Ｙ：正
④Ｘ：誤　　Ｙ：誤

B

一方で、中国国内では、(b)根本的な制度改革を主張する意見が台頭することとなった。その中心となった(c)康有為は、国会開設や憲法制定による改革を推進しようとした。1898年、康有為は（　オ　）を説得して政治の革新を断行した。しかし、改革に反対する保守派が（　カ　）と結んで(d)クーデタをおこしたため、改革は3ヶ月あまりで失敗に終わった。その後、清朝の保守排外派は、宗教的武術集団の義和団がおこした排外運動を利用して列強に対抗しようとしたが、(e)日本とロシアを中心とする8カ国の連合軍に敗れた。

問6　下線部(b)の根本的な制度改革に関する説明XとYについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 26

X：この制度改革は、辛亥革命と呼ばれる。
Y：この制度改革は、日清戦争で敵対した日本の明治維新にならったものだった。

①X：正　　Y：正
②X：正　　Y：誤
③X：誤　　Y：正
④X：誤　　Y：誤

問7　下線部(c)康有為に関する説明XとYについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 27

X：公羊学派に属していた。
Y：天朝田畝制度を打ち出した。

①X：正　　Y：正
②X：正　　Y：誤
③X：誤　　Y：正
④X：誤　　Y：誤

問8　空欄（　オ　）と（　カ　）に入る語句の組合せとして最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 28

①オ：光緒帝　　カ：西太后
②オ：光緒帝　　カ：李舜臣
③オ：宣統帝　　カ：西太后
④オ：宣統帝　　カ：李舜臣

問９　下線部(d)のクーデタに関する説明Ｘ とＹについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 29

Ｘ：康有為は失脚した直後にイギリスに亡命した。
Ｙ：このクーデタは戊戌の変法と呼ばれる。

①Ｘ：正　　Ｙ：正
②Ｘ：正　　Ｙ：誤
③Ｘ：誤　　Ｙ：正
④Ｘ：誤　　Ｙ：誤

問10　下線部(e)日本とロシアを中心とした８カ国に**含まれない**ものを、次の①から⑦の中から一つ選び、番号で答えなさい。 30

①アメリカ
②イタリア
③イギリス
④オーストリア
⑤オランダ
⑥ドイツ
⑦フランス

【第４問】途上国の民主化と独裁政権の動揺に関する次の文章ＡとＢを読むとともに地図【Ⅰ】と【Ⅱ】を参照し、下の問い（問１～10）に答えなさい。

A

ラテンアメリカでは、金融・通貨危機に加えて、工業化による中産階級の成長が見られたことから、1980年代に開発独裁政権が倒され、民政移管が次々に実現していった。

（　ア　）では、前年に（　イ　）とフォークランド（マルビナス）諸島の領有をめぐる戦争で敗北した軍部政権が1983年に倒れた。

1889年に帝国から共和国となった（　ウ　）でも、1985年には民政移管が決定された。

（　エ　）では、(a)1970年に成立した左翼連合政権が73年のクーデタで倒されてから軍部独裁政権が続いていたが、88年の国民投票で民政移行が決定された。

地図【Ⅰ】

問１　空欄（　ア　）に入る国の位置として最も適当なものを、地図【Ｉ】の①から⑨の中から一つ選び、番号で答えなさい。 31

問２　空欄（　イ　）に入る語句として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 32

①イギリス
②スペイン
③ドイツ
④フランス

問３　空欄（　ウ　）に入る国の位置として最も適当なものを、地図【Ｉ】の①から⑨の中から一つ選び、番号で答えなさい。 33

問４　空欄（　エ　）に入る国の位置として最も適当なものを、地図【Ｉ】の①から⑨の中から一つ選び、番号で答えなさい。 34

問５　下線部(a)に関する説明ＸとＹについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 35

Ｘ：1970年に成立した左翼連合政権の首班はピノチェトだった。
Ｙ：1973年におこされた軍部のクーデタの中心人物はアジェンデだった。

①Ｘ：正　　Ｙ：正
②Ｘ：正　　Ｙ：誤
③Ｘ：誤　　Ｙ：正
④Ｘ：誤　　Ｙ：誤

B

1980年代以降は、アジアの社会主義国家でも変容が見られた。

南北統一後の（　オ　）では、南部の社会主義化をめぐる混乱などで経済活動が低迷して難民が発生して国際的な批判を浴びたが、1986年に「ドイモイ」（刷新）政策のもとでゆるやかな市場開放に向かうと次第に経済状況が好転した。

（　カ　）では、ポル＝ポトが指導する(b)民主カンプチアと(c)反ポル＝ポト派の間で内戦が続いていたが、1991年には内戦の和平協定が調印された。93年には総選挙で憲法制定議会が成立して新憲法が採択され、シハヌークを国王とする（　カ　）王国が樹立された。98年にポル＝ポトが死亡すると、ポル＝ポト派は壊滅し、内戦は終了した。

また、（　キ　）では1990年、ペレストロイカ・ソ連解体と並行する形で自由選挙が実行された。92年には社会主義体制から離脱し、国名も（　キ　）人民共和国から（　キ　）国へと変更された。

地図【Ⅱ】

問６　空欄（　オ　）に入る国の位置として最も適当なものを、地図【Ⅱ】の①から⑨の中から一つ選び、番号で答えなさい。 36

問７　空欄（　カ　）に入る国の位置として最も適当なものを、地図【Ⅱ】の①から⑨の中から一つ選び、番号で答えなさい。 37

問８　下線部(b)民主カンプチアに関する説明ＸとＹについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 38

Ｘ：中国が支持していた。
Ｙ：農業を基盤とした閉鎖的共産主義社会の建設を強行した。

①Ｘ：正　　Ｙ：正
②Ｘ：正　　Ｙ：誤
③Ｘ：誤　　Ｙ：正
④Ｘ：誤　　Ｙ：誤

問９　下線部(c)反ポル＝ポト派に関する説明ＸとＹについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 39

Ｘ：ベトナムが支援していた。
Ｙ：反ポル＝ポト派の支援を巡り、1979年にソ連がベトナムに対して軍事行動をおこしたが、まもなく撤退した。

①Ｘ：正　　Ｙ：正
②Ｘ：正　　Ｙ：誤
③Ｘ：誤　　Ｙ：正
④Ｘ：誤　　Ｙ：誤

問10　空欄（　キ　）に入る国の位置として最も適当なものを、地図【Ⅱ】の①から⑨の中から一つ選び、番号で答えなさい。 40